

# 豊中市の図書館活動 I

## — 報告 —

平成30年度（2018年度）版



豊中市立図書館



## 目 次

はじめに.....	1
図書館の使命と理念 基本目標.....	2
1. 数値で見る平成 30 年度の豊中市立図書館のすがた.....	3
2. 平成 30 年度 トピックス.....	4
◆ 周年記念の取り組み.....	4
◆ 東豊中、服部図書館での「予約資料受取コーナー」設置.....	4
◆ あいつぐ自然災害 ～地震・豪雨・台風～.....	4
◆ 動く図書館の車両更新.....	5
◆ 大阪国際空港就航都市・隠岐の島町との交流事業を開催.....	5
3. 地域・市民との協働.....	6
◆ しょうないREK（R:リサイクル E:イベント K:瓦版[情報]）.....	6
◆ 千里文化センター「コラボ」.....	7
◆ 北摂アーカイブス ～地域情報アーカイブ化事業～.....	7
◆ 関係団体一覧.....	8
◆ 市民との取り組み事業.....	9
4. 子ども読書活動推進計画.....	11
5. 事業報告.....	11
◆ 暮らしの課題解決.....	11
◆ レファレンスサービス.....	13

◆ 個人貸出サービス.....	13
◆ ブックスタート事業「えほんはじめまして」 .....	14
◆ ヤングアダルト（YA）サービス.....	15
◆ 高齢者サービス.....	16
◆ 障害者サービス.....	16
◆ 行政へのサービス（庁内仕事応援事業） .....	17
◆ 団体へのサービス.....	17
◆ 動く図書館「とよ1ぶっくる」による巡回サービス.....	19
◆ 図書室.....	19
◆ 資料の収集と保存.....	19
◆ 人権・平和に関する取り組み.....	20
◆ 研修.....	21
6. 情報発信（広報・広告など） .....	22
7. 職員による出前講座・講師派遣、視察.....	24
8. 図書館協議会 .....	25
9. 図書館評価.....	26
10. グランドデザインの進捗状況.....	26
11. とよなかブックプラネット事業.....	31
施設案内.....	32

# はじめに

平成 30 年度の施設面での新たな取り組みとして、東豊中図書館および服部図書館に「予約資料受取コーナー」を設置したほか、(仮称) 南部コラボセンター内の図書館の基本設計に向けて、フロアイメージの検討をおこないました。また動く図書館「とよ 1 ぶっくる」の更新時期を迎えたことから、平成 31 年 2 月より新しい動く図書館車による巡回を開始しました。

一方で地震や台風、大雨による被害が発生し、地震については図書の落下などによる休館、台風については施設が破損するなど、図書館としても大きな被害がありました。図書館内にはじめて避難所が開設されるなど、危機管理面で新たな対応が求められる一年となったことから、災害時の図書館の対処・情報発信について十分だったのかを検証し、今後の危機管理対応の課題の解決につなげたいと考えております。

個人貸出冊数については、平成 29 年度と比較して減少傾向でしたが、一方で児童書の貸出冊数は 1.7%増加していることから、子どもの読書活動推進の地道な取り組みがあるからこそ、昨年度なみの実績を維持できたのではないかと考えます。

また子ども読書活動の推進に関わる取り組みをはじめ、多様な市民協働事業が継続して展開されております。平成 29 年 3 月から開始した図書館サポーターによる活動は、現在庄内、庄内幸町、野畑図書館の 3 館で取り組まれ、図書館での新たな形の市民活動として定着している様子が見えてきます。

図書館協議会では中央図書館機能について平成 29 年度からの議論をへて、意見書としてまとめられました。これらをふまえ図書館の再編も含めた(仮称) 中央図書館基本構想を令和元年から 2 か年かけて検討してまいります。

メディアや図書館の利用スタイルの変遷を受け、図書館サービスのありようについても変化が求められています。その中で豊中の図書館として変えていくべきところ、また現状を維持すべきところの両面を意識しながら、豊中の図書館の強みである市民協働や他部局との連携、専門職としての司書の存在を活かして、よりよいサービスの提供につとめてまいります。

令和元年(2019年)9月  
豊中市立岡町図書館  
館長 須藤 有美

# 図書館の使命と理念 基本目標

## ＜公共図書館の使命・理念＞

- ・ 多様な資料や情報を収集・保存し提供することによりすべての市民に知る機会を保障します。
- ・ 民主主義と地方自治の発展に寄与します。
- ・ 市民の生きがいや心の豊かさを生み出す生涯学習を推進します。

## ＜豊中市立図書館の使命・理念＞

- ・ 豊中市立図書館は「ユネスコ公共図書館宣言」・「図書館法」・「図書館の自由に関する宣言」に基づき、多様な資料や情報を収集・保存し提供します。
- ・ 豊中市立図書館は、すべての市民に知る自由を保障することにより、民主主義や市民自治の発展に、寄与します。
- ・ 豊中市立図書館は、教育・文化・情報・社会参加の機関としてその任務を果すことを使命とします。

## ＜豊中市立図書館の基本目標＞

1. 図書館活動全般を通じて教育と文化の向上に貢献し、人権を尊重するまちづくりをめざします。
2. 図書館活動を活発に展開することにより、市民生活に密着した、より質の高いサービスを提供します。
3. 図書館の運営については、納税者が納得できるよう透明性が高く、無駄のない、効果的な運営に努めます。
4. 資料提供については、利用者の秘密を守り、知る自由を保障するため、最善を尽くします。
5. 市民が、より豊かで潤いのある文化的な生活を営むために、必要な資料や場を提供し、市民の人間的・文化的教養の醸成を支援します。
6. 日常生活や仕事における、さまざまな課題を解決するために、必要な情報や知識を提供し、個人の能力開発や地域のビジネス活動を支援します。
7. メディアリテラシーの向上にむけ環境を整え、情報格差を解消し、市民の情報生活がより豊かになるよう努めます。
8. 「豊中市子ども読書活動推進計画」に基づき読書環境を整備し、子ども読書活動を推進します。
9. 高齢者や障害者等誰もが利用しやすいよう、情報提供を進め読書環境を整備し、すべての人が共生できる地域社会の実現に貢献します。
10. 地域情報を図書館に集め、地域の活動拠点や居場所として、地域の文化創造に積極的に参画し、コミュニティの活性化に努めます。
11. 図書館協議会や市民活動団体・市民等の参加や協力を得ながら、「豊中市市民公益活動推進条例」等をふまえて、より魅力的な図書館の運営に努めます。
12. 行政機関に対して適切な情報支援を行い、行政の政策立案等を側面からサポートすることにより、市民生活の向上に努めます。
13. 他の図書館や地域の大学・専門機関等とも連携・協力し、より高度で幅広い市民ニーズに対応できるよう努めます。
14. 図書館活動全般を通じて、多文化共生社会の確立に貢献します。

# 1. 数値で見る平成 30 年度の豊中市立図書館のすがた

人口	398,479 人
個人登録者数	146,862 人
個人貸出冊数	3,489,527 冊
団体貸出冊数	162,031 冊
貸出人数	1049,272 人
予約（受付）件数	881,439 件

調査相談件数	106,982 件
年間利用者数（入館者数）	1,938,931 人
職員数（うち常勤）	116(50)人
蔵書冊数	1,061,492 冊
年間受入冊数	51,414 冊
図書購入費	69,317,687 円

※貸出冊数は継続を含む  
 ※年間利用者数（入館者数）は図書室・動く図書館含まず

- ◆市民 1 人あたりの 図書購入費は 174 円  
 蔵書数は 2.7 冊  
 貸出冊数は 8.8 冊
- ◆開館日 1 日あたりの来館者数は 6,482 人 図書室・動く図書館含まず
- ◆利用者登録率は、 36.9%  
 ※登録率…平成 17 年度より有効期間 5 年の更新処理実施中
- ◆蔵書回転率は 3.3 回  
 ※蔵書回転率…一冊の蔵書が平均何回貸し出されたかを示す

## <個人貸出冊数および予約件数の推移>

